

賞味期限表示の大括り化に取り組んでいる（または予定している）メーカー（223社、2021年10月時点）

うち公表可能な127社を掲載。企業名末尾に◎印は、2021年10月新規公表

資料2(1)

【清涼飲料】

アサヒ飲料、味の素AGF、伊藤園、大塚製菓、尾張製粉、花王◎、カゴメ、キーコーヒー◎、キリンビバレッジ、サントリー食品インターナショナル、ジャスティス、ダイドードリンコ、富永貿易◎、日本コカ・コーラ、ハウスウェルネスフーズ◎、富士ミネラルウォーター◎、ブルボン、ポッカサッポロフード&ビバレッジ、明治  
計19社（前年同月計14社。前年同月より5社増）

【レトルト食品】

アイリスフーズ、アサヒグループ食品、味の素、ウーケ、江崎グリコ、津田商店、天狗缶詰◎、東洋ライス、永谷園◎、にしき食品、日本水産◎、はごろもフーズ、万直商店、三菱食品、ミヤカン◎、明治、山形ライスファーム21（工房とかちや）、ヤマキ、米屋  
計19社  
（前年同月計20社。非公表化した企業があり、前年同月より1社減）

【菓子】

アイリスフーズ、芥川製菓、アサヒグループ食品、岩塚製菓、江崎グリコ、オークラ製菓、大塚製菓、お菓子の日進堂、おやつカンパニー◎、カルビー、カンロ◎、クラシエフーズ、湖池屋◎、ジャパンフットレー◎、新野屋、扇雀飴本舗、日清シスコ◎、ネスレ日本、バイン、平松商店、不二家、ブルボン、北陸製菓、松永製菓◎、明治、森永製菓、モロゾフ◎、ヤマザキビスケット、有楽製菓、リキ・コーポレーション、龍角散、ロッテ 計32社  
（前年同月37社。非公表化した企業があり、前年同月より5社減）

【調味料】

味の素、エスビー食品、オタフクソース、尾張製粉、神田味噌醤油醸造場、キッコーマン食品、サラダクラブ、サンハウス食品、七福醸造、渋谷商店、正田醤油◎、真誠◎、竹本油脂、ときわや醤油、直源醤油、永谷園◎、ハウス食品◎、富士ミネラルウォーター◎、フンドーキン醤油◎、ヘテバシフィック、ヤマキ、ヤマモリ◎、吉村醸造  
計23社（前年同月計14社。前年同月より9社増）

【風味調味料】

味の素、ヤマキ 計2社  
（前年同月4社。非公表化した企業があり、前年同月より2社減）

【冷凍食品】

かねます食品、釧路東水冷凍、三洋通商  
計3社（前年同月計3社。前年同月より横ばい）

【その他】

アイリスフーズ、朝日、アサヒグループ食品、旭松食品、味の素、味の素AGF、アラハタ◎、五十川、伊之助製麺、今津、大塚製菓、オタフクソース、カドヤ◎、キュービー、キリンホールディングス◎、くみあい食品工業、国分グループ本社、小嶋屋総本店◎、サッポロビール、サン海苔、三洋通商、三和缶詰、椎茸井出商店、静岡ジェイエイフーズ◎、清水食品、白石興産、真誠◎、ダイドードリンコ、高木商店、宝食品、玉木製麺、丹波農産◎、銚子東洋、通宝、津田商店、天狗缶詰◎、東洋ライス、永井海苔、永谷園◎、なとり◎、ニコニコのり、ニチレイウエルディング◎、日清フーズ◎、日本水産◎、ノーベル製菓、ハース◎、ハウスウェルネスフーズ◎、ハウス食品◎、はごろもフーズ、日高食品工業◎、朋昆、ポッカサッポロフード&ビバレッジ、ホテイフーズコーポレーション◎、前原製粉◎、榊田屋食品、マルシン食品◎、マルハニチロ◎、マルハニチロ北日本、マルユウ、万直商店、三菱食品、ミヤカン◎、森永製菓、森永乳業、山形ライスファーム21（工房とかちや）、ヤマキ、山田養蜂場本社、米屋 計68社（前年同月計44社。前年同月より24社増）

（注）複数品目で取り組んでいる事業者があるため、合計は127に一致しない。  
出所：流通経済研究所2021年10月29日プレスリリース「サプライチェーンの食品ロス削減に取り組む企業名を公表いたします」

1

## 賞味期限表示の大括り化の実施状況

区分	総計							
	飲料	菓子	風味調味料	レトルト食品	調味料	冷凍食品	その他	
実施企業数	223	27	60	3	34	43	5	111
今年度新規把握	70	8	18	0	12	15	1	37
%	31.4%	29.6%	30.0%	0.0%	35.3%	34.9%	20.0%	33.3%

（注）複数品目で取り組んでいる事業者があるため、業種別積み上げ数が総計と一致しない。  
出所：流通経済研究所2021年10月29日プレスリリース「サプライチェーンの食品ロス削減に取り組む企業名を公表いたします」

2